



笑顔あふれるまちづくり

いいぬま雅子

日本共産党品川区議会議員区政報告

NO. 411. 2016. 10. 30.

# 騒音・大気汚染・落下物・墜落の危険

## 目黒・五反田・大崎・大井町上空 低空飛行ルートは反対を！



市街地上空は飛ばないのが世界の常識。ところが国交省は、2020年めざし経済的波及効果を求め羽田国際線増便を計画。ジェット機が目黒・五反田・大崎・大井町上空を東京タワーよりも低く飛び羽田へ着陸する「羽田新ルート」を提案。命と暮らしを守る運動が全区全都に広がっています。



「羽田増便による低空飛行ルートに反対する品川区民の会」の6回目のパレードに私も参加しました。「大変なことになる。もっと広く知らせてほしい」と関心が高まっています。

80デシベルの騒音は、地下鉄車内の騒音、かつて八潮の上空を飛行した当時はテレビや電話も聞こえず、「音の暴力」と言われました。ジェット機から排気ガスがばらま

## 9月26日いいぬま雅子一般質問 「羽田新飛行ルートに区長は反対を！」

質問…区長は「環境方策」「予算措置」を事前に了承したのか。うかがう。

質問…かつて区は、航空機騒音を「音の暴力」と告発し、「航空機によるあらゆる被害から区民の命財産を守る」と述べ羽田沖合移転を実現させた。地元品川区が反対すれば、計画を止める力になる。区は今こそ反対の立場を強力に示すべき。と求めました。

区の答え…区は、了承や決定を行う立場ではない。環境方策は、一定評価する。  
(公害とは認めず)安全対策など不十分なので引き続き国に求める。

いいぬま…区はまともに答えません。

国は、今回の計画を突破口に、羽田のハブ空港化を進め更なる増便を狙っています。東京を大企業が世界で一番活躍しやすい国際ビジネス都市にするため、都民を犠牲にするものです。命と経済を天秤にかけてはなりません。



4本の質問をしました。

- ①日本を戦争する国に変える安保法制＝戦争法と安倍改憲を許さない運動を広げよう
- ②区立保育園民営化わずか4カ月破たん 夢工房との契約解除原因と区の責任を問う
- ③学びたい人に教育を保障する 都立小山台高校定時制をなくさないで
- ④騒音、大気汚染、落下物、墜落の危険、品川上空を低空飛行する羽田新飛行ルートに、区長はなぜ反対しないのか

\*傍聴ありがとうございました。

区議会インターネット録画をご覧ください。

かれば、PM2.5やナノ粒子による健康被害が広がり、氷の塊や部品の落下、墜落事故が起これば大惨事になります。ところが国交省は、この夏、関係自治体の合意が得られたと、予算措置を強行。区民の怒りが広がっています。

区民と品川で働く人々の命と暮らしを守るには市街地の上を飛ばさないことです。計画を撤回し、現行の海上ルートを守るしかありません。運動を広げ区議会、区長、東京都を反対の立場に立たせましょう。

### 無料法律相談

11月18日(金) 12月16日(金)

午後5時30分から7時30分

いいぬま雅子事務所にて

弁護士といいぬまがお待ちしています。  
出来ましたら事前予約をお願いします。

主催：品川地区委員会